

審議会等の名称	第5回阿見小学校・吉原小学校統合準備委員会
開催日時	平成30年3月8日(木) 午後7時00分から午後7時40分
開催場所	中央公民館 1階 多目的室
記録者	阿見町教育委員会 学校教育課 総務係兼施設係 渡辺 鯨
出席者	<p>(阿見小学校区)</p> <p>山口道子 (阿見小学校区の地域代表)</p> <p>大高悦子, 横山忠志, 村上方章, 久保谷梨絵 (阿見小学校のPTA代表)</p> <p>篠崎博明, 渡邊真史, 廣瀬毅, 椎名正 (阿見小学校の教職員代表)</p> <p>(吉原小学校区)</p> <p>飯野寛 (吉原小学校区の地域代表)</p> <p>吉田みゆき, 知久仁美, 森本愛, 茅根瞳, 青山恵美, 齊藤緋沙子</p> <p>中村加代子, 橋本恵, 菑澤久美子, 千葉美智子 (吉原小学校のPTA代表)</p> <p>池田直哉, 根本康志 (吉原小学校の教職員代表)</p> <p>阿見町教育委員会</p> <p>菅谷教育長, 朝日次長, 柴山課長, 小倉課長補佐, 坂本係長, 鈴木主事, 記録者</p>
欠席者	渡部史恵 (吉原小学校の教職員代表)
傍聴者	なし
次第	<p>1 開会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 通学体制検討グループ</p> <p>(2) PTA・総務検討グループ</p> <p>(3) 教育課程検討グループ</p> <p>4 質疑応答</p> <p>5 閉会</p>

発 言 者	発 言 の 要 旨
事 務 局	<p>本日は、ご多用のところご出席を賜り、誠にありがとうございます。私、司会進行を務めさせていただきます、教育委員会学校教育課の鈴木と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>町では、審議会等の会議の議事録を原則公開しています。本日の会議も開催の日時、内容等について町のホームページに掲示しております。</p> <p>会議の内容については、議事録の要旨を作成しまして、町のホームページ等で公表する予定です。あらかじめご了承くださいませよう、宜しくお願いいたします。</p> <p>それでは、次第に基づきまして、会議を進めさせていただきます。始めに、開会のことを教育次長の朝日より申し上げます。</p>
次 長	<p>本日は、お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。ただいまから、第5回阿見小学校・吉原小学校統合準備委員会を開催いたします。なお、本日がこの統合準備委員会の最終となります。ご協力の程、よろしくお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>続きまして、菅谷教育長よりご挨拶申し上げます。</p>
教 育 長	<p>皆様、こんばんは。第5回阿見小学校・吉原小学校統合準備委員会にご参集いただきましてありがとうございます。これまで委員の皆様には、両校の統合の準備に関して、多くのお力添えをいただきてきましたが、今回が最後の統合準備委員会となります。委員の皆様には、5回開催した統合準備委員会の他に、検討グループごとに何度もお集まりいただき、それぞれの担当事項に関して具体的な検討と準備に取り組んでいただきました。その結果、本日の最後の統合準備委員会を迎えることができました。改めて、感謝申し上げます。</p> <p>また、吉原小学校については、3月3日(土)の常陽リビングに「ずっと大切な場所、これからも」というキャッチコピー等の記事が掲載されていきました。今日、3月8日(木)には、6年生を送る会やドローンを用いた人文字撮影がありました。人文字撮影には、雨にも関わらず、多くの地域の方にお集まりいただいたと伺っています。思い出に残る行事が行われていることに、併せて感謝申し上げます。</p> <p>本日は各検討グループの総括をしていただきますが、委員の皆様のご思いとお力添えに対し、深く感謝申し上げます。</p> <p>また、最後の統合準備委員会ですので、お時間をいただき、今後の教育の方向性や皆様へのお願い等についてお話させていただきます。</p> <p>ご存知のように、新しく改訂された学習指導要領では、社会に開かれた教育課程を基本理念として、新たな時代にふさわしい学習内容・方法が求められています。その中で、次に掲げること等が重要になると思います。</p> <p>1つ目は、社会や世界の情報を幅広く視野に入れて、より良い学校教育を通じてより良い社会を創ることです。また、教育課程を通して、この目標を社会や地域と共有し、協力していくことです。</p>

2 つ目は、これから社会を創る子ども達が、社会や世界に向き合い、関わり合い、自らの人生を切り拓いていくために必要な資質・能力を教育課程の中で育てていくことです。つまり、未来を見据えた視点・行動が大切だと思います。

3 つ目は、教育課程を実施するにあたり、地域の人材・物的資源等を活用し、社会教育との連携を図って、学校教育を学校内に閉じ込めないようにすることです。また、教育が目指すものを、社会と共有・連携しながら実現していくことが大切だと思います。

このことを実現するために、具体的な施策で挙げられているのが、学校運営協議会の設置です。コミュニティスクールと呼ばれるものです。また、地域創生の基盤として、地域学校協同活動の推進に向けた整備をしていく必要もあります。地域学校協同本部をすべての小中学校に整備するものです。

また、教職員の指導体制を充実させるために、現在各学校では、新しい学習指導要領をどのように進めていくか検証しています。

働き方改革についても進めています。現在阿見町では、スクールカウンセラーを雇用していますが、平成 30 年度からはスクールソーシャルワーカーも雇用します。専門の方に学校の中に入っていただくことにも力を入れています。

個人的な話になりますが、講師として働きながら何度も教員採用試験に挑戦し、今年度から教員として採用された方から電話がありました。辞表を校長先生に提出したと言っていました。毎日の帰宅時間が遅く、心身ともにボロボロになってしまったと泣きながら言っていました。夢を叶えた人でもこのようになってしまうような状況です。私は、仕事で悩んで命を落としたり、精神的に辛い状態が続いたりするよりは生きていた方が良さから、その選択は間違っていないと伝えました。このような状況が学校現場にはあります。

今日の新聞に、つくば市でタイムカードを学校に導入するという記事がありましたが、すでに阿見町ではタイムカードを導入しています。これは、働き方改革の一環ではなく、先生方に自分自身の勤務時間を意識してもらうために導入しました。

話は逸れましたが、社会に開かれた教育活動とは、これからの社会を生きていくために必要な力を学校と地域社会で共有し、協力して育てていくことだと思います。ご存知のように、今の社会はものすごいスピードで進んでいます。未来を予測することが困難になっています。そのような中で、子ども達が主体的に関わり、自らの人生を切り拓いていくことができる資質・能力を身に付けさせなければなりません。このことを学校だけで実現することはできません。保護者や地域の方と共に考えて、育成していくことが求められています。多様な他者と協同しながら、目的に応じた納得感を見出すことができる力を、子ども達に身に付けさせなければなりません。

議会でも述べましたが、子どもの教育には、家庭・地域・学校がそれぞれの役割を自覚し、それぞれの役割を十分に果たしながら、それぞれが連携して社会全体で子ども達を育てる体制の構築が必要だと思います。

教育委員会は、各学校の実態を適切に把握して、各学校での取り組みが成果に結びつくように支援をしていきます。先生方にはお話していますが、阿見町では原理主義的な教育はしません。1 時間の授業の中で、始めに課題を掴み、最後に振り返りの時間を設けるようにしていますが、授業の中身については、子ども達や地域の実態に合わせて、

	<p>各学校長の責任で行うように伝えていきます。</p> <p>先日、雪や強風の日がありましたが、阿見町では通常通りの始業時間にしました。理由はたくさんありますが、その中の1つが、インフルエンザによる学級閉鎖等で授業時数が足りなくなる恐れがあるからです。そのような中で始業時間を遅らせたなら、やるべきことが終わらなくなってしまいます。これは、学校にとって大きな事故です。雪で休校にならなかったことに対する苦情もありましたが、家庭によっては、子ども1人で家にいなければならない状況になってしまいます。阿見町では、原理主義ではなく、地域の実情に応じた対応をしていくという考えでおります。</p> <p>これから新しい阿見小学校になる時に、ここにいる皆様が中心になって活躍して下さると思います。また、今日の委員の中に区長さんがいらっしゃいますが、区長さんにもお願いがあります。地域にも学校のパートナーとして、子ども達の教育に関わっていただきたいです。積極的に学校の中に入っていただきたいと思います。</p> <p>5年後には、学校運営協議会がどの学校にも設置されていなければなりません。その時は、積極的に意見を出してください。地域・家庭・学校全体で子ども達を育てるという方向で、今の日本は動いています。また、これからの社会の中で生きていく子ども達を育てるために、これまでの教育で良いのかについても、皆様と真剣に考えていきたいと思っています。</p> <p>例えば、子どもが忘れ物をした時に保護者の方が届けることがあります。これは、子どもから学ぶ機会を奪うこととなります。忘れ物をすれば、注意されて嫌な気持ちになります。それと同時に、同じことを繰り返さないようにしようと思います。これが失敗から学ぶということです。今は、学校も地域も家庭も、子どもに失敗をさせないようにしています。小さい失敗から学ばせることが大切だと思います。小さな失敗まで取り除いていたら、大人になった時に、大きな失敗をしてしまうと思います。</p> <p>このようなことも、地域のコミュニティスクールの中で協議していただいて、それぞれが連携しながら役割を十分に果たして、全体で子ども達を育てていける教育行政を阿見町で続けていくことができれば良いと思っています。</p> <p>長くなりましたが、皆様へのお願いということでお話をさせていただきました。よろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>それでは、議事に入らせて頂きます。阿見町立小学校に係る統合準備委員会規則の第7条2項の規定により「会議は、委員の総数の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。」とあります。本日 22名の委員がご出席されておりますので、会議が成立しておりますことを宣言させていただきます。</p> <p>なお、第7条第1項の規定により委員長に議長となって頂き、議事の進行をお願いします。</p>
委員長	<p>只今、司会の方からご説明がありましたように議長を務めさせていただきます。本日が統合準備委員会の最終となります。皆様、ご協力の程、宜しく願いいたします。</p> <p>それでは、次第に沿って進行をしていきます。議事(1)通学体制検討グループについて、報告をお願いします。</p>

<p>委員</p>	<p>通学体制検討グループから報告いたします。12月6日(水)に開催された第4回阿見小学校・吉原小学校統合準備委員会以降に、通学体制検討グループの会議は開催していません。10月に開催した通学体制検討グループ会議で、吉原小学校地区のスクールバスの内容に関する検討が終了していたためです。スクールバスの運行ルートは資料の経路のとおりで、登下校ともに2ルート1便ずつです。また、各ルートでランドセル等にキーホルダーをつけて下校時の乗り間違いを防ぎます。大仏ルートはオレンジ色、アウトレットルートは緑色となります。</p> <p>学校を欠席する際は、原則、連絡帳で学校に連絡をします。連絡帳を入れる透明の手提げをバスの中に設置し、代表者が先生のところに持って行くようにします。下校時は先生から連絡帳入れを預かり、各バス停に保護者が取りに行くか、近隣の児童が持ち帰って渡す、もしくは保護者が学校に連絡帳を直接取りに行くという形になります。</p> <p>放課後児童クラブを利用する児童は各保護者の迎えとなります。放課後児童クラブを利用する方で、放課後児童クラブに行かずにスクールバスで下校する場合は、連絡帳で学校に連絡します。</p> <p>また、学校教育課から阿見小学校のバスに関する説明会が1月14日(日)に開催されました。参加者は学校教育課から3名、阿見小学校PTA本部3名、該当地区から9人8世帯の参加があり、現存の路線バスに関する説明がされました。現在、阿見小学校の児童が利用している路線バスとデマンドバスは、継続して利用できることになりました。</p> <p>吉原小学校地区からの新入生には、2月9日(金)の新入生説明会があった日の午後、中央公民館多目的室において学校教育課からスクールバスに関する内容について説明して頂きました。</p> <p>スクールバス運行会社は、3月13日(火)の入札で決定する見込みです。</p> <p>最終的なスクールバスの乗車一覧表は、3月23日(金)の修了式前に学校教育課から児童を通じて送られてくる予定です。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。続きまして、(2)PTA・総務検討グループについて、報告をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>PTA・総務検討グループの取り組み状況を報告いたします。</p> <p>前回の統合準備委員会までにPTA関係の協議は終了しております。資料2の1のとおり組織図で平成30年度から運営する予定です。交流事業につきましては、前回までにお話した内容が資料2の2にあります。</p> <p>学校指定用品につきましては、原則、阿見小学校の指定用品に揃えますが、現吉原小児童については、現在使用しているものを阿見小でも使用できます。ただし、買い替えの際には阿見小のルールに則ったものにします。</p> <p>給食着は、現在吉原小で利用しているものを支給し、新1年生以降は各自購入となります。パイプ椅子については、交流事業で阿見小学校の運動会に参加した時に各自購入済みです。水泳帽は、現在使用しているものを使用できますが、買い替える際は赤い水泳帽とします。上履きは学年にあわせた色を各自で購入します。在校生の体操服につい</p>

	<p>ては、教育委員会より 1 式 1 着ずつを支給済みで、吉原小の体操服も着用可として頂いています。</p> <p>吉原小の歴史・伝統の保存・継承として、吉原小学校跡地利活用検討委員会より、吉原小ミュージアムの存続活用が要望されています。</p> <p>吉原小学校の記念誌編集委員会も順調に進んでおり、記念誌は 60 ページの構成です。地区の各世帯に 1 部、吉原小学校の教職員、児童、閉校式の来賓者などに配付します。各世帯には区長を通じて配付する予定です。</p> <p>閉校式典は 3 月 24 日(土)にあります。1 部の閉校式典が 9 時から、2 部の閉校のつどいが 10 時 20 分頃からを予定しています。次第は資料のとおりとなっています。閉校式典実行委員会で、閉校式にむけた作業を進めているところです。</p> <p>また、阿見小学校の生活ルールの細かい点について、2 月の吉原小学校 PTA 臨時総会時に、阿見小学校の教務主任の先生にお越しいただいて、疑問点等を確認しました。お忙しい中、誠にありがとうございました。</p> <p>最後に、阿見第二小学校との統合の関係で、来年度に阿見第二小学校区から指定校変更で阿見小学校に来る児童は、1 年生 2 名、2 年生 2 名、3 年生 2 名、6 年生 1 名、計 6 世帯 7 名となっています。</p>
委員 長	<p>ありがとうございました。続きまして、(3) 教育課程検討グループについて、阿見小学校教頭先生よりお願いします。</p>
教 頭 (阿見小)	<p>教育課程検討グループより報告いたします。</p> <p>まず、学校教育目標は、現在の阿見小学校のものと同じで「豊かな心と健やかな体をもち、確かな学力を身に付けた児童の育成」となっています。</p> <p>時間割については、外国語活動の授業時数が増える関係で、来年度から一部が変わります。これまでは、金曜日の 6 時間目に委員会活動かクラブ活動、算数の復習を行っていましたが、来年度からは、算数の復習の時間に授業を行います。その時間を外国語活動の時間にすることは確定していませんが、その時間に授業を行う計画を立てています。</p> <p>来年度の学級編制については、資料 3 の 3 にあるような児童数・学級数になる予定です。</p> <p>来年度の学校保健については、資料に名前のある方々が学校医・学校歯科医・薬剤師を務めてくださります。</p> <p>学校備品については、吉原小学校の備品を阿見小学校が優先的に使用することができるようになっています。夏休み中に吉原小学校で備品の確認を行い、何を阿見小で使用するか計画を立てました。3 月 27 日(火)に、吉原小学校・阿見小学校の教職員と学校教育課職員で運搬予定です。27 日(火)に運搬が困難なものについては、業者に委託して運搬する予定です。図書については、3 月 19 日(月)に図書司書及び学校教育課職員で運搬する予定です。</p> <p>また、吉原小学校については、3 学期から阿見小学校の生活習慣を取り入れています。4 月からの阿見小学校での生活をスムーズに始められるようにするためです。</p>

委員長	<p>ありがとうございました。続きまして質疑応答に入ります。質疑がある方は挙手のう え、お名前をおっしゃってから質疑をして下さい。</p>
教 頭 (阿見小)	<p>下校時の連絡帳の受け渡しについて質問があります。保護者が停留所に連絡帳を取り に行くことができず、近隣の児童に持ってきてもらうこともできない場合、3つ目にあ るように、保護者が学校まで連絡帳を取りに来ることになると思います。この場合、学 校で連絡帳を預かることになります。学校は、連絡帳をスクールバスで返却するのか、 それとも、学校で保管して保護者に手渡す必要があるのかをどのように判断すれば良い のか教えていただきたいです。</p> <p>また、何かの理由でバスに載せた連絡帳を保護者が取りに行けず、近隣の児童に持つ てきてもらうこともできなかった場合、連絡帳がバスに残ってしまいます。その際は、 バス会社から阿見小学校に連絡が来るとはありますが、どのように対応したら良いか教え ていただきたいです。</p>
事 務 局	<p>連絡帳をバスに載せるのか、それとも学校で保管するのかの判断は、朝の連絡の時に、 保護者が学校に連絡帳を取りに行く場合のみ、その旨を連絡帳に書いていただければ良 いと思います。</p> <p>連絡帳が最後までバスに残ってしまった場合は、最後のバス停で降りる高学年の児童 が連絡帳を家に持ち帰っていただいて、保護者間でやり取りをしていただければ良いと 思います。</p>
教 頭 (阿見小)	<p>そうすると、朝、連絡帳を確認した時に、連絡帳をバスに載せるのか、学校で保管し たら良いのかが分かるということですね。</p>
事 務 局	<p>学校で保管してほしい時だけその旨を連絡帳に書いていただくようにすると、対応し やすいと思います。なので、何も記載がない場合は、連絡帳をバスに載せていただいて 大丈夫です。</p>
委員長	<p>他に質問等はございませんか。無いようでしたら、質疑応答を終了したいと思います。 委員の皆様には議事進行にご協力を頂きましてありがとうございました。以上をもち まして議長の任を解かせて頂きます。</p>
事 務 局	<p>委員長ありがとうございました。それでは、閉会の言葉を教育次長の朝日より申し上 げます。</p>
次 長	<p>長期間に渡り、阿見小学校と吉原小学校の統合に関する準備に関わっていただきあり がありがとうございました。</p> <p>この3月で吉原小学校が閉校になり、4月からは阿見小学校に通うこととなります。 統合準備委員会は本日が最後ですが、子ども達にとっては、これからが新たなスタート になると思います。また、より良い学校になるために、これからも保護者の皆様、地域</p>

	<p>の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。</p>
--	------------------------------

以上をもちまして、第5回阿見小学校・吉原小学校統合準備委員会を閉会します。ありがとうございました。